

☆第11回全国大会盛會裡に終了☆

大会実行委員長 小菅敏夫(電気通信大学)

日本社会情報学会では第11回全国大会を去る1996年10月21日(月)、10月22日(火)の2日間にわたり、統一テーマ『社会情報学とは～展望と課題～』のもとに、電気通信大学を会場として開催しました。

基調講演のほか、シンポジウム、研究発表(自由論題)の各セッションに分れ、講演、パネルディスカッション、発表が行われ満員のフロアの参加者達とも活発な討論が行われ、また第1日目の夕方からは電気通信大学生協ダイニングホールを会場として懇親会が盛大かつ和やかに行われました。

10月21日(月)午前

〈開会セレモニー〉

「開会挨拶」大会実行委員長 小菅敏夫(電気通信大学)

〈基調講演〉座長: 秋山 穰(会長)

「社会情報学の射程。社会学徒の視点から」

東京大学社会情報研究所 教授 小林 宏一 氏

「BEYOND THE INTERNET」

電気通信大学 情報システム大学院 教授 前川 守 氏

午後

〈A系列 セッション(A-1)〉

「社会情報化の新展開」

～各省庁からの社会情報化への展望～

座長: 小菅 敏夫(電気通信大学)

松行 泰夫(東洋大学)

パネリスト: 松村 雅生(総務庁行政情報システム企画課長)

須藤 治(通商産業省機械情報産業局情報処理システム開発課総括班長)

須貝 俊司(自治省大臣官房情報管理室長)

中島 正弘(建設省都市局都市政策課長)

伊藤 聖(郵政省地域通信振興課長)

上田 博三(厚生省健康政策局医療技術情報推進室長)

コメンタリー: 多賀谷一照(千葉大学)

古川 俊一(筑波大学)

花岡 葛(関東学院大学)

〈B系列 セッション(B-1)〉

「社会情報を考える」一般公募論文発表

座長: 望月 仁(明星大学)

住田 友文(電気通信大学)

事例発表: 「情報化社会における自治体組織戦略～キルトソ論の視点から～」

発表者: 遠藤 哲哉(相馬市役所)

研究発表: 「社会的合意形成における行政情報システムの機能」

発表者: 住田 友文(電気通信大学)

八田 進一朗(電気通信大学)

研究発表: 「地方自治体におけるネットワーク利用」

発表者: 松井 啓之(東京工業大学)

研究発表: 「ケーブルテレビ業界の競争と事業管理」

発表者: 鳥居 吉治(電気通信大学)

福田 豊(電気通信大学)

研究発表: 「台湾における情報通信制度改革・日本の1985年体制との比較を中心に」

発表者: 劉 柏立(電気通信大学)